

保健医療サービス

問題 70 2008年度(平成20年度)から2015年度(平成27年度)における日本の医療費に関する次の記述のうち、正しいものを1つ選びなさい。

- 1 国民医療費に占める後期高齢者医療費の割合は、増加している。
- 2 国民医療費の国民所得に占める比率は、減少している。
- 3 国民医療費に占める入院外医療費の割合は、増加している。
- 4 国民医療費の公費による財源別負担割合は、国庫の負担割合よりも地方の負担割合の方が高い。
- 5 国民医療費に占める薬局調剤医療費の割合は、入院外医療費の割合よりも高い。

問題 71 診療報酬に関する次の記述のうち、正しいものを1つ選びなさい。

- 1 一般病棟入院基本料で算定される一般病棟には、療養病床の病棟が含まれる。
- 2 有床診療所入院基本料で算定される有床診療所には、20人の患者を入院させる医療施設が含まれる。
- 3 地域包括ケア病棟入院料で算定される病院には、特定機能病院が含まれる。
- 4 障害者施設等入院基本料で算定される障害者施設等には、医療型障害児入所施設が含まれる。
- 5 特定機能病院入院基本料で算定される病棟には、特定機能病院の療養病棟が含まれる。

問題 72 医療施設に関する次の記述のうち、正しいものを1つ選びなさい。

- 1 特定機能病院は、300床以上の病床を有し、かつ高度の医療を提供する病院である。
- 2 地域医療支援病院は、その所在地の市町村長の承認を得て救急医療を提供する病院である。
- 3 在宅療養支援病院は、在宅での療養を行う患者が緊急時を除いて入院できる病床を確保する病院である。
- 4 在宅療養支援診療所は、在宅医療を担当する常勤の医師を配置し、地域で在宅医療を提供する診療所である。
- 5 有床診療所は、地域の患者が48時間以内に退院できるように努める義務を負う診療所である。

問題 73 医療提供体制に関する次の記述のうち、正しいものを1つ選びなさい。

- 1 保険薬局は、居宅における医学的管理、指導を行う。
- 2 かかりつけ歯科医機能強化型歯科診療所は、口腔機能の管理を行う。
- 3 在宅医療専門の診療所は、訪問診療に特化しているため、外来応需体制を有していなくてもよい。
- 4 有料老人ホームは、公的医療保険における在宅医療の適用外となっている。
- 5 介護老人保健施設の理学療法士は、医師の指示がなくてもリハビリテーションの実施が認められている。

問題 74 医療法の内容に関する次の記述のうち、正しいものを1つ選びなさい。

- 1 病院又は診療所の管理者は、入院時の治療計画の書面の作成及び交付を口頭での説明に代えることができる。
- 2 市町村は、地域における現在の医療提供体制の把握と将来の医療需要の推計を勘案し、地域医療構想を策定することができる。
- 3 病床機能報告制度に規定された病床の機能は、急性期機能、回復期機能、慢性期機能の三つである。
- 4 一般病床、療養病床を有する病院又は診療所の管理者は、2年に1度、病床機能を報告しなければならない。
- 5 病院、診療所又は助産所の管理者は、医療事故が発生した場合には、医療事故調査・支援センターに報告しなければならない。

問題 75 医師法に規定された医師の業務に関する次の記述のうち、最も適切なものを1つ選びなさい。

- 1 時間外の診療治療の求めに対しては、診療を断る権利がある。
- 2 医師の名称は独占ではないが、医師の業務は独占である。
- 3 処方せんの交付は薬剤師に委任できない。
- 4 診療録の記載は義務となるが、その保存は義務とはならない。
- 5 患者の保健指導は義務とはならない。

問題 76 事例を読んで、緩和ケア病棟における緩和ケアチームの各専門職の視点と役割に関する次の記述のうち、最も適切なものを1つ選びなさい。

〔事例〕

Kさん(45歳、男性)は、肝臓がんにより入院中で余命3か月と告知された。疼痛は強く、時折、精神的に不安定な状態になる。Kさんは、残された時間を家族と共に自宅で生活をしたいと医療ソーシャルワーカー(以下、「MSW」という。)に申し出た。緩和ケアチームである緩和ケア医、がん看護専門看護師、薬剤師、管理栄養士、MSWはカンファレンスを開催し、各々の視点と役割を確認した。

- 1 緩和ケア医は、Kさんの延命を目的とした抗がん剤治療を勧める。
- 2 薬剤師は、投薬内容に疑問を持ったが、医師の指示通りに調剤する。
- 3 管理栄養士は、KさんのQOLを考えた栄養指導を計画する。
- 4 MSWは、Kさんの状態の悪化を予測し、事前に転院先を選定する。
- 5 がん看護専門看護師は、在宅医療を想定して訪問看護師への指示書を作成する。